

令和 8 年度 施政方針



1

地域の魅力で
彩るまちづく
り

- まちづくり
活動支援
- 協働・共生
の推進
- 「移動」の
利便性向上

<地域活動の推進>

人口減少、地域の担い手不足
➡各地のコミュニティを
維持するには…





- ✓ 人材の掘り起こしや育成
- ✓ 若い世代の参画推進
- ✓ 地域の実情に応じた課題の
解決や振興策

が必要



- 住民とともに地域活動に取り組む「集落支援員」を4地域の支所に配置
- 現状・課題把握、話し合い、具体的取組の促進で、地域活動を推進

<拠点整備>

●牛深港周辺整備（海業）

- 旧牛深漁協施設解体に着手
- 漁業体験の実証事業や
未利用魚を活用した商品開発

<多文化共生の推進>

- 外国人にも分かりやすい
「やさしい日本語」の普及
- 日本語教室を通じた習慣・
文化理解促進



日本人・外国人双方の
不安解消と交流の促進

<移動の利便性向上>

- ✓ 高齢化の進展
- ✓ 免許返納者の増加



**地域の移動ニーズに応じた
交通ネットワーク形成と
利便性向上が求められている**

牛深
倉岳

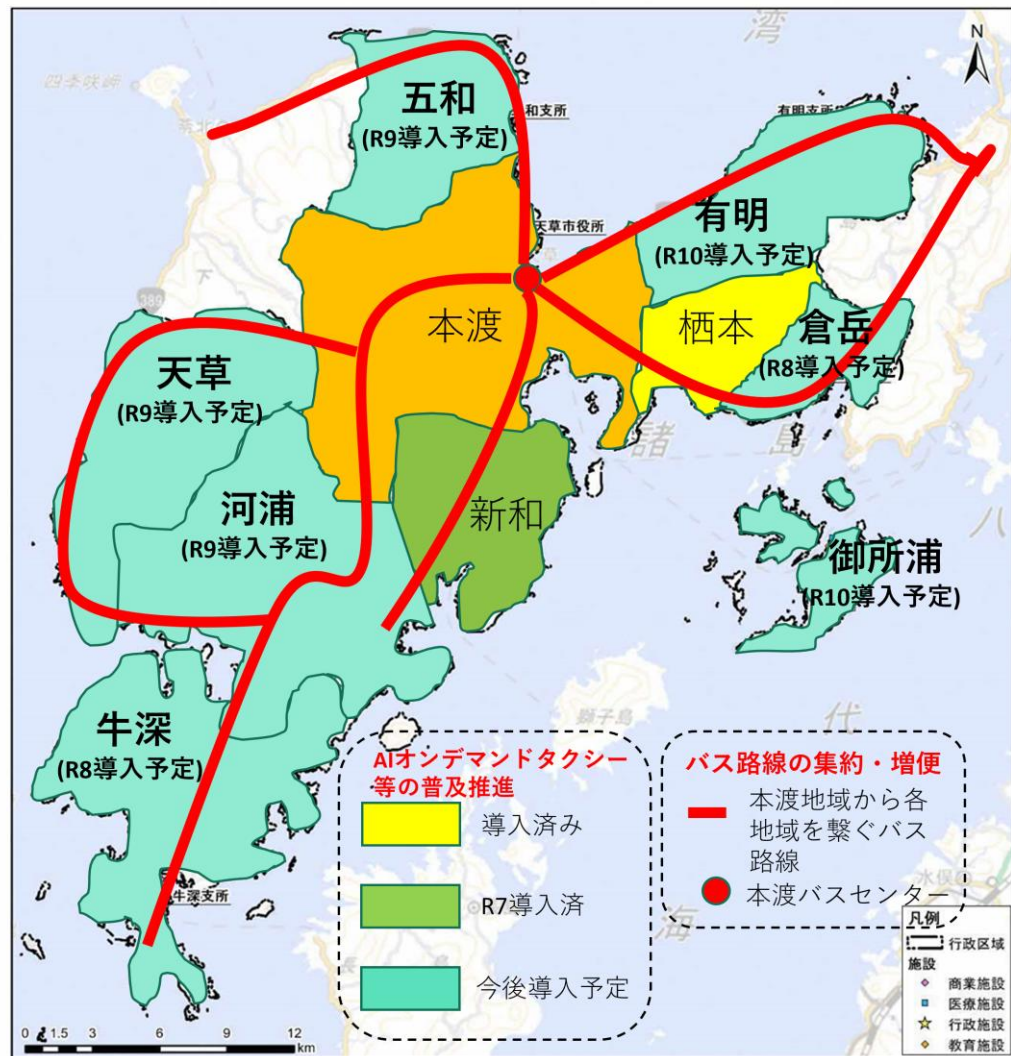
- ・ AIオンデマンド乗合
タクシー等導入推進



五和
天草
河浦

- ・ 既存手段の見直し
- ・ 地域協議に着手

安心して 利便性の高い 公共交通網 の構築



2

交流を通じて
賑わいを創出
するまちづくり

- 持続可能な観光地域づくり
- 文化的魅力の発信
- スポーツを通じた交流促進
- 移住定住・関係人口拡大

＜観光政策＞

- 国立公園指定70周年
- 自然景観、歴史・文化、豊かな食などの地域資源



交流により魅力を伝える
「天草スタイル」の観光確立

➤ **多言語化や通信環境改善、
キャッシュレス決済導入など**

**観光スタイルの変化や
インバウンドへの対応に資する
積極的な民間の取組を支援**



**来訪者の滞在時間の延長
＝地域経済への波及効果 ↑ ↑**

**➤ 九州初の
「ナショナルサイクルルート」
指定を目指す**



<文化財の保全と活用>

● 国指定重要文化財 「祇園橋」

- ✓ 桁石の折損
- ✓ 豪雨被害



➤ **「祇園橋」の修理を実施**
人道橋として市民の皆様に
親しまれる姿を取り戻し
地域活性化と歴史的価値の継承へ



● 天草戦国ミュージアム および倉岳支所の整備 (11月開館予定)



**国指定史跡「棚底城跡」を
中心とした天草諸島の戦国時代
『見て、感じて、楽しみながら
歴史を感じる交流拠点施設』
(地域活性化の核、ゲートウェイ)**



**東部地域への誘客と
天草全域への周遊を促進**

<スポーツ交流>

●スポーツコミッションの誘致
九州地区大学体育大会陸上競技
九州学生陸上競技対校選手権大会
開催決定

- 大学生アスリートの熱戦
- 5,500人の宿泊（見込）で
大きな経済効果

<関係人口・移住定住>

● 関係人口の創出・拡大・深化

➤ ふるさと住民の登録促進

➤ ふるさと住民への
情報提供による
地域活動等への
参画促進



● 移住定住の推進

- 子育て世帯や若年層の移住の増加へ向けた取組
- 周辺地域への移住促進に向けた取組



3

ともにつくる
健康と福祉の
まちづくり

- 相談支援体制
の充実
- 安定した医療
・福祉体制の
確保
- 健康づくりや
介護予防活動
等への支援

<福祉体制>

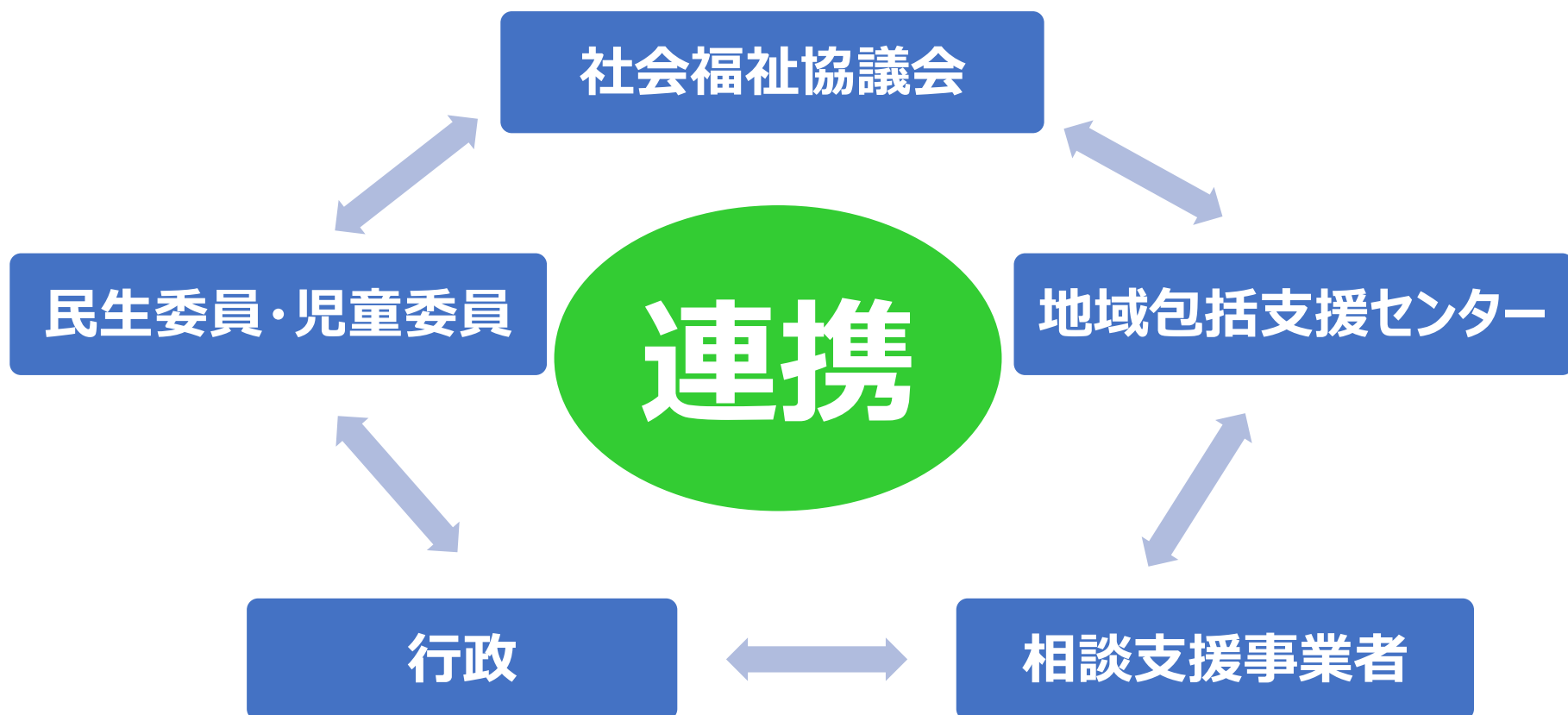
➤ 重層的支援体制の整備

高齢・障がい・子育て
などの分野に捉われない
「みんなまるごと相談支援」





相談者の困り事を受け止め チーム支援へ



➤ **情報や支援が届いていない
市民へ、支援機関が積極的
に働きかけるアウトリーチ
を推進**

➤ **複雑・複合化した生活課題
に対する包括的かつ継続的
な伴走支援**

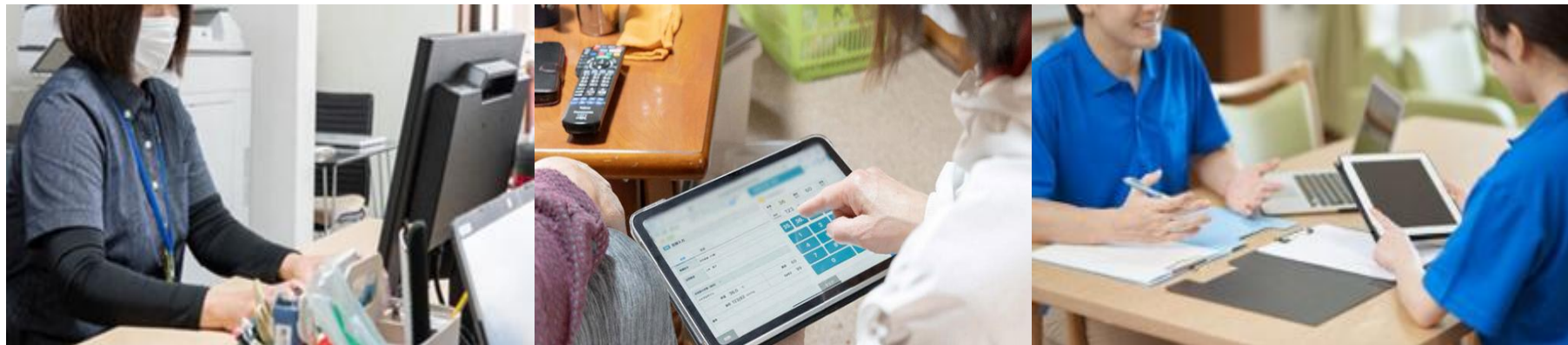
<高齡福祉施策>

- ✓ 高齡化の進展により、
介護サービスの需要増
- ✓ 介護人材の不足、介護職員
の高齡化



サービス提供体制維持が課題

➤ **介護サービス事業所の
デジタル化を支援**
**➡業務負担軽減・サービスの
質の向上・働く環境の改善**
➡介護人材の確保を推進



● 高齢者の介護予防

- 低下した生活能力を取り戻し
自立した在宅生活を支援する

『リエイブルメント』
(再びできるようになる)



元気な高齢者を増やす
活動の推進

<健康増進施策>

- より良い食生活や運動習慣の定着化に向けた健康教育
- 健康づくり住民ボランティアを養成



企業・関係機関・地域と連携
した健康づくりの輪を拡大



4

災害に強く環境にやさしい
まちづくり

- **社会基盤の整備促進**
- **地域の防災力強化**
- **ごみの減量化資源化対策**

<令和7年8月豪雨災害>



The background image shows a river with a concrete bridge. A person is visible on the bridge, possibly working on it. The riverbank is covered with green grass and some trees. The text is overlaid on the image.

● 災害復旧

➤ 8月豪雨で被災した道路等の復旧工事を遅滞なく実施

● 河川対策

➤ 堆積土砂の取り除きを推進
➡ 治水能力向上により、
河川氾濫への不安を軽減

<防災力向上>

- ハザードマップ
(自主的避難)・
家庭内の非常時
備蓄など防災意
識を高める啓発
- 自主防災組織の
育成・支援



<道路整備>

- 未来大橋周辺道路の拡幅で交通環境向上へ
- 市道舗装、橋梁・トンネル補修など、老朽化施設の更新を計画的に進め、利用者の安全性と利便性の向上へ

<空家対策>

- 危険家屋化する恐れのある建物所有者への措置・指導
- 老朽危険家屋の解体費助成



自発的解体
促進



<市営住宅>

- 住宅性能と居住性能の向上
（外部・内部改修の実施）
- 用途廃止予定住宅入居者の
移転を支援



維持管理費削減、住環境改善

<水道・下水道事業>

- ✓ 人口減少による料金等減収
- ✓ 物価高騰による維持管理費の増加



厳しい経営状況

- ✓ 老朽化施設への対応も課題

- **令和8年4月 料金改定を実施
(財源の確保)**
- **事業経営の効率化**



**水の安定供給と
適正な下水処理の持続**

＜環境施策＞

- 2050年カーボンニュートラルに向けた取組
- 野生のイルカと人が共存する美しい海を後世へ引き継ぐ、体験学習を通じた環境教育



＜環境施策＞

- ごみ分別の意識啓発
- 紙の資源化を促進するため
回収拠点を増設
- 事業系ごみの現状分析を踏ま
えた指導強化

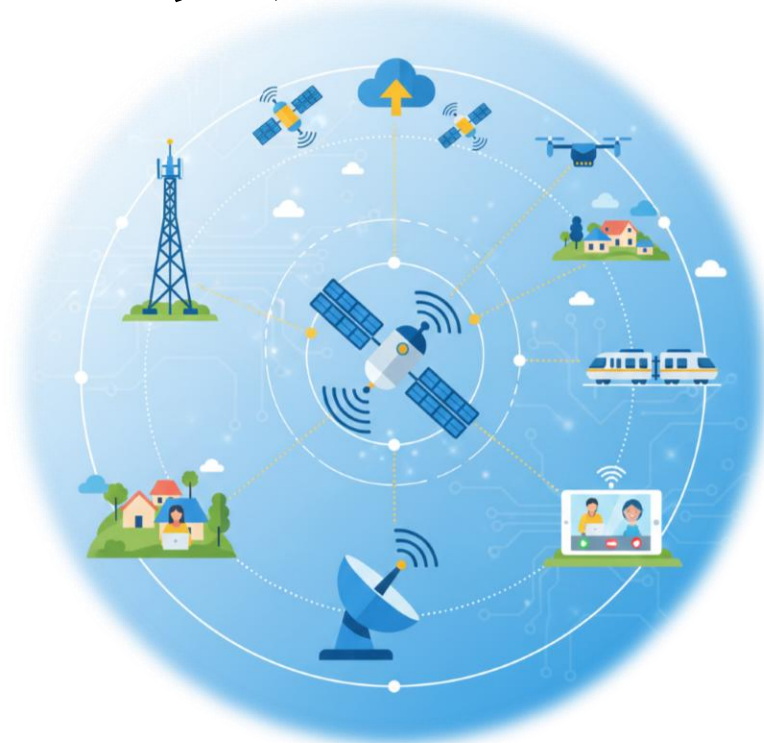


ごみの減量化資源化を促進

<情報政策>

●デジタル基盤整備

- 光未整備地域・携帯不感エリアの解消に向け、衛星通信など新技術を活用した実証実験に取り組む



➤ スマートフォンの使い方など
デジタル利用に不安を持つ
市民の方向け講習会を開催



誰もがデジタル社会に
参加できる環境の整備

5

つながり広がる豊かな産業
のまちづくり

- 農林水産業、
商工業の振興
- 地場産業を
担う人材育成
- 働く場の創出

<農業>

- ✓ 生産資材の価格高騰
- ✓ 高温による作物等への被害
- ✓ 豪雨災害による農地や農業施設の被災

- **被災農家の早期営農再開に向けた支援**
- **国の交付金を活用した物価高騰・高温対策を推進**



農業者の経営基盤の強化

- **高収益作物である薬用植物
の栽培普及可能性を探る**

- **試験栽培の取組**

- **有害鳥獣対策**

- （捕獲隊員の負担軽減）**

- **上島地区に有害鳥獣処理
施設への受入拠点を整備**

<林業>

- ✓ 木材価格の低迷
- ✓ 担い手減少



**厳しい経営状況
森林整備そのものが困難**

- **地域おこし協力隊制度を
活用した担い手の確保・育成**
- **地域の関係機関等と連携した
「地域商社」の設立**





**広葉樹を活用した
林業の6次産業化を推進**



経営の安定化

**森林の公益的・多面的機能の
維持増進**

<水産業>

- ✓ 海水温の上昇など自然環境の変化
⇒ 藻場や水産資源の減少
赤潮被害の発生
- ✓ 生産基盤となる漁港施設の老朽化

➤ 種苗放流・藻場造成 ➤ ブルーカーボンのクレジット 認証取得の推進



水産資源の回復 新たな収入源創出

J ブルークレジット発行証書
J-Blue Credit Certificates

天草市ブルーカーボン推進協議会 殿
Amakusa Blue Carbon Promotion Council

以下のとおり、クレジットを発行したことを証明します。
This is to certify that we have issued the following credits.

J ブルークレジット発行量
Amount of J-Blue Credits issued

6.3 t - CO₂

プロジェクトの名称: "藍のAMAKUSA宝島" 未来へつなぐ藻場再生プロジェクト
Project name Seaweed Bed Restoration Project for the Future in "Ai no AMAKUSA Takarajima"


プロジェクトの種類: 自然系炭素除去
Type of the project Nature-based carbon removal

クレジット発行番号: 202503JBCT00177-00001 ~ 202503JBCT00177-00063
Credit issue number

JBE

証書発行年月日: 令和 7 年 3 月 19 日
Certificate issue date March 19, 2025

国土交通大臣認可法人
ジャパンブルーエコノミー技術研究組合
Japan Blue Economy Association
(The Japanese Ministry of Land, Infrastructure, Transport and
Tourism-approved Collaborative Innovation Partnership)



- 赤潮被害の低減対策
- 統廃合を含む効率的・効果的な漁港施設の整備
- 放置船対策等適切な漁港管理

豊かな里海の再生と
漁村の活性化



<商工業>

- ✓ 人手不足
- ✓ 物価高騰の影響
- ✓ 経営者の高齢化
- ✓ 後継者不足

➤ **商工団体・地元金融機関等
と連携した起業・経営改善
・事業承継に係る相談窓口**



**伴走型支援で
地場企業の
課題解決へ**



<地域経済活性化>

- 国の交付金を活用した市内
店舗で使える商品券の発行
…市民の暮らしを下支え
- 商工事業者が行う「プレミアム付き天草のさりー
チャーシ券」の発行を支援
…積極的に市内消費を喚起



<ブランド推進>

- 農林水産品の高付加価値化
- プロモーション強化




天草産品のブランド化

**地域活性化起業人
地域おこし協力隊
ふるさと納税** } **制度活用**



- **商品開発、加工技術向上、
施設整備への支援**
- **積極的・効果的情報発信で
商談機会創出⇒販路拡大**

<人材の確保・育成>

- **若年層の地元就職促進、
UIターン者の確保を図る**
- 
- **天草未来創造スクール、
デザイン経営道場の開催**
 - **進出企業×地元企業のマッチ
ングで地場企業の魅力向上**

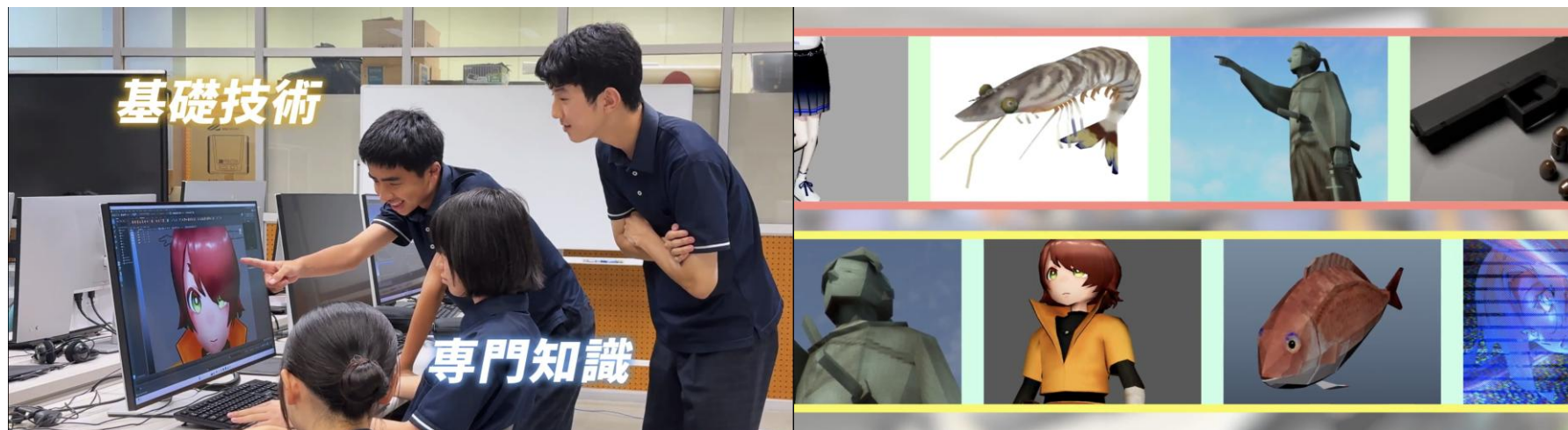
<デジタルアートの島>

- 若者の地元定着に向け、
雇用の場の創出を図る



デジタルコンテンツ産業の
地場産業化を目指す

- 天草発信のゲーム開発支援
- デジタルアート展の開催
- 天草工業高校情報技術科
C G 系列卒業生の進学、
市内就職をサポート



6

こどもをまん
なかに人を育
むまちづくり

- きめ細やかな
子育て支援
- 学校環境の
充実
- 地域と一体と
なった子育て
・ 教育の取組

<子育て・教育>

- ✓ **子育て・教育に関する課題が
複雑・多様化**
- ✓ **不登校・児童虐待等の
低年齢化、世代を超えた連鎖**
- ✓ **支援施設の中心部偏在により
周辺地域で支援が届きにくい**



天草市こども支援パッケージ

個別の取組では解決できない
課題の解決に資する事業を
パッケージ化

教育・福祉・地域
の連携を強固に



➤ 市内全中学校に配置している
心の相談員を小学校にも配置
…相談体制の充実

➤ 教育支援センターを
牛深地区に増設
…個に応じた
居場所づくり



➤ 複雑な家庭課題に対し、
専門家チームが
適切なアセスメントを行い、
個別支援を実施する

「児童育成支援拠点」
を新設

➤ **子ども食堂への支援や
子どもデイサービス等の充実**



**こどもや子育て家庭と地域との
接点、見守り体制を維持**

教育・福祉・地域の取組の連携



**問題の早期発見から、
各家庭や子どもに応じた
迅速かつ的確な対策まで、
切れ目のない支援に取り組む**

<子育て支援>

- こども家庭センターを核に
妊娠期から子育て期までの
伴走支援を推進
- 「こども誰でも通園制度」
の推進
- 住み慣れた地域で等しく保
育を受けられる環境の維持

<教育環境>

- 中学校休日部活動の地域展開
…多様な活動機会の確保
専門的な指導の実現
教職員の長時間労働解消
- 小学校給食の
無償化



<生涯学習等>

- 体験・交流活動の機会を創出し、こどもたちの生きる力を育む「体験学習の島づくり」を推進
- 地域との協働による高校魅力化の取組を推進



**こどもから大人まで
笑顔あふれる社会を
共創できるよう
地域と一体となった**

子育て・教育環境の充実を推進

7

政策を実現する行政経営のまちづくり

- 天草版
地方創生を
推進する
行政経営体制
の構築

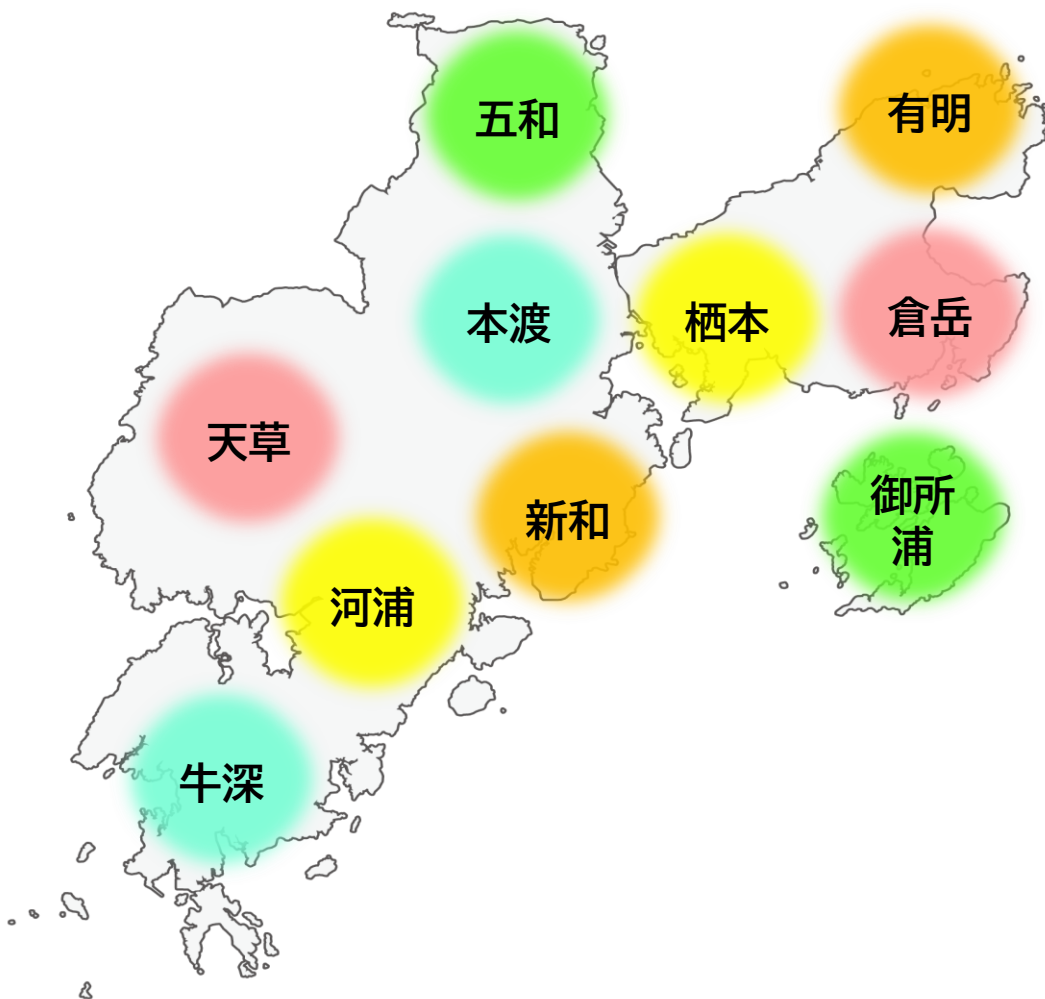
<天草版地方創生>

**人口減少が進み、
周辺地域の活力低下、
暮らしの機能の維持が
危惧される今**



**様々な分野の政策をより一層
地域の実情を捉えたものへ**

➤ 天草版地方創生推進本部を 中心に支所×本庁の連携を 強化



- **交通政策**
- **医療・福祉体制の充実**
- **社会基盤の整備**
- **産業・人材の育成 など**

**広大な本市に適した
効果的な事業の実施**

- **地域おこし協力隊インターン
を活用した牛深ライフ遊学**
- **スポーツ資源を活かした
新和地域の活性化**
- **熊本県の二地域居住促進実証
事業を活用した御所浦地域の
関係人口拡大 など**

周辺地域の活性化を推進

支所や集落支援員を中心に、 住民との協働により

- 各地の課題や魅力を深掘り
 - 地域固有の資源を活かした
まちの振興策
 - 地域コミュニティや暮らしの
機能の維持に資する取組
- 順次展開



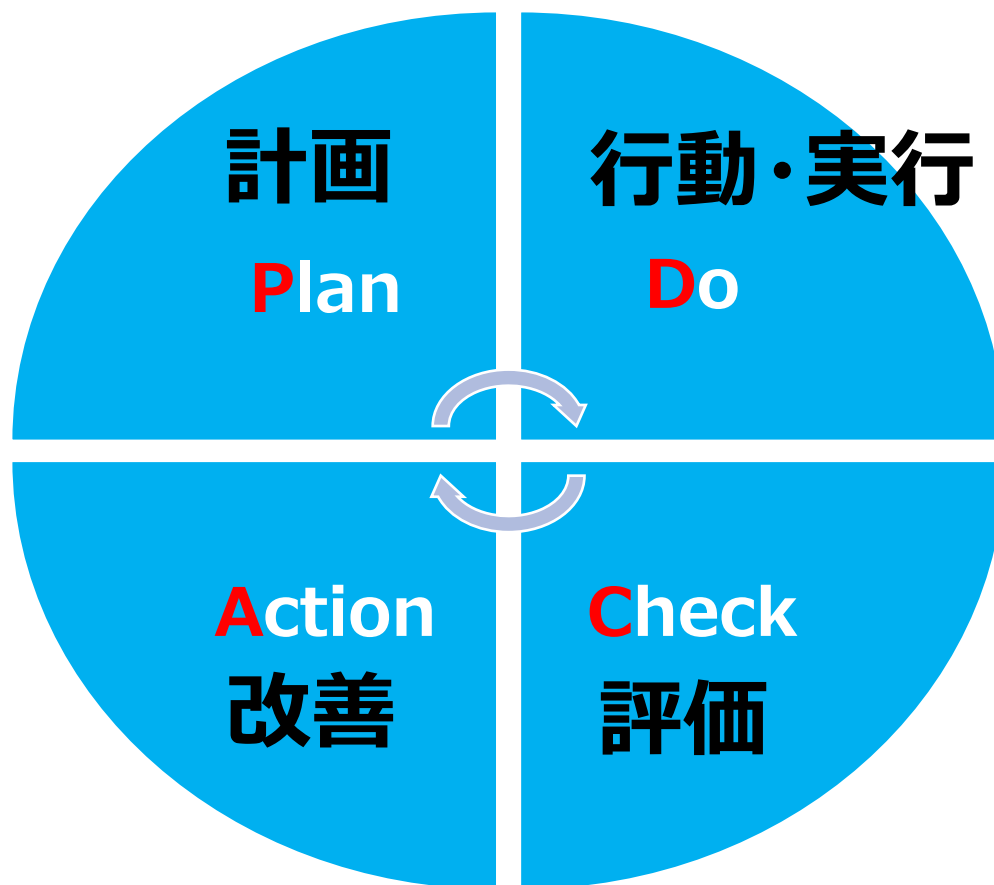
<行政経営>

● 行政経営力の向上

➤ 第3次天草市行政経営改革 大綱を策定

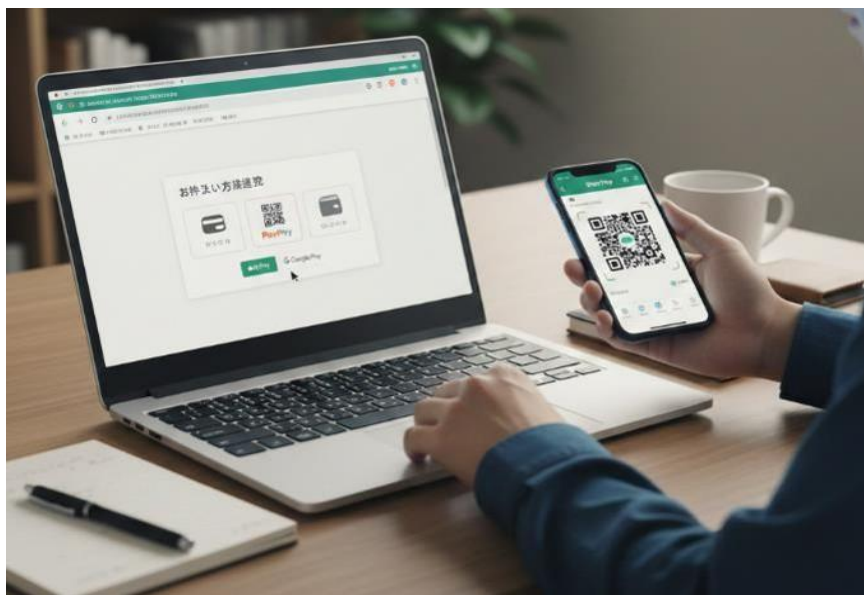


➤ PDCAサイクルの徹底による 施策の質の向上



➤ 書かないワンストップ窓口の導入などデジタル化の推進

▶ 利便性向上・業務効率化



<財政運営>

- 歳入の確保

- ふるさと納税・企業版ふるさと納税の獲得

- 有利な国県補助金・地方債

- 歳出の見直し

- 行財政改革との連動

- 公共施設の統廃合・売却

<組織力・職員力>

- 職員研修の充実
- コミュニケーション活性化



**財政基盤、組織力・職員力
の強化**